

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法		講義	
科 目 名	人体構造と機能Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(1) 時間(単位)	
対 象 学 年	3年		学期及び曜時間	後期	教室名		講義室	
担 当 教 員	北田 覚	実務経験と その関連資格						
《授業科目における学習内容》								
1年次に学習した解剖学・生理学の内容を復習し、国家試験に正答できる知識を身につける 目標行動:各系統の内容について述べたり、記述したりできる。								
《成績評価の方法と基準》								
小テスト30%、期末試験70%⇒合格基準:両方の得点の合算にて60%以上の取得率となった者。 ※小テストは原則毎時間行い、学習した全ての範囲から出題する。 評価条件:4択問題(解答および誤答の修正)、穴埋め問題、記述問題を何も見ずに解答する。								
《使用教材(教科書)及び参考図書》								
テキスト:解剖学・生理学(医歯薬出版) 配布プリント								
《授業外における学習方法》								
●授業があった日に授業内容を振り返る⇒翌日の朝に授業内容を振り返る ○配布資料とテキストを複数回読む ○他者に学習した内容を伝える								
《履修に当たっての留意点》								
解剖学・生理学は臨床医学の理解に重要です。しっかりとこれまでの内容を復習し、知識を定着させ活用できるようにしていきましょう。								
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容			
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	講義範囲の呼吸系について説明できる	テキスト 配布プリント	テキストや1年次の配布プリントを読み返しておく			
		各コマにおける授業予定	呼吸系①					
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる	テキスト 配布プリント	前回の授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく			
		各コマにおける授業予定	呼吸系①演習					
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	講義範囲の呼吸系について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく			
		各コマにおける授業予定	呼吸系②					
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく			
		各コマにおける授業予定	呼吸系②演習					
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	講義範囲の呼吸系について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく			
		各コマにおける授業予定	呼吸系③					

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマに おける 授業予定	呼吸系③演習		
第7回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	講義範囲の運動器系について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマに おける 授業予定	運動器系①		
第8回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマに おける 授業予定	運動器系①演習		
第9回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	講義範囲の運動器系について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマに おける 授業予定	運動器系②		
第10回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマに おける 授業予定	運動器系②演習		
第11回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	講義範囲の運動器系について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマに おける 授業予定	運動器系③		
第12回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマに おける 授業予定	運動器系③演習		
第13回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	講義範囲の内分泌系について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマに おける 授業予定	内分泌系		
第14回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマに おける 授業予定	内分泌系演習		
第15回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	これまでの学習内容について、80%程度説明ができる。	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマに おける 授業予定	まとめと振り返り		